

## 「介護支援ボランティア ポイント制度」について

山崎 幸子 議員

**質問** 現在、美浦村では介護給付費が年々ふえ続け、これに伴い個人の負担する介護保険料も上がってきています。介護給付費の抑制、予防重視の施策として、全国的に介護支援ボランティアポイント制度の導入が広まってきています。

この制度は、65歳以上の高齢者が介護施設で配膳等のちよつとしたボランティアをすることにより、ポイントを獲得し、そのポイントをみずからの介護保険料に充てることができるという仕組みです。何より、高齢者がボランティアを通して生きがいを感じ、みずからが要介護状態になるのを防ぎ、結果、介護給付費の抑制にもつながります。

そのような介護支援ボランティアポイント制度を、本村でも取り入れたらどうか、見解をお聞きいたします。

**答弁（保健福祉部長）** 介護支援ボランティアの導入については、ポイントを付与する範囲や、先行自治体の導入効果や問題点などを調査し、総合的に検討していきたいと考えています。

**答弁（村長）** 介護支援ボランティアポイント制度は、村としても検討を重ね、一番良い制度を確立できたらと思っています。



**質問** 介護支援ボランティア制度は、高齢者がボランティアをすることで生きがいにもなり、自分の介護保険料の足しにもなるのなら、やってみようかなという人も出てくると思います。それで、介護給付費の抑制につながれば非常に良い事だと思います。

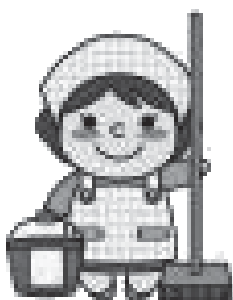
## 「おたすけ隊」について

**質問** 最近、買い物や家事等で、困っている人の話をよく聞きます。そこで、高齢者世帯をサポートするための「おたすけ隊」を考えてみてはいかがでしょうか。「おたすけ隊」とは、75歳以上の高齢者世帯や障がい者世帯を対象に、掃除や買い物など、ちよつとした困り事を1000円コース（こみ出し・洗濯物の取り込み・電球交換等10分以内で済む用事）、または、500円コース（精米・買い物・手紙の代筆等30分以内

で済む用事）等、手ごろな料金で引き受けるものです。サポートされる方も、有料ならば気兼ねなく依頼できます。高齢者や障がい者をサポートするための「おたすけ隊」をぜひ、検討してみたらどうか、見解をお聞かせください。

**答弁（村長）** 「おたすけ隊」は、シルバー人材センターの中で、検討材料にしたいと思っています。

**質問** ちよつとした頼み事で1時間までは必要ないというようなときに、この「おたすけ隊」は非常に良いものだと思いますので、ぜひ検討をお願いいたします。



物・手紙の代筆等30分以内